

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 花ごころ		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 3月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムの取り組みを固定化せず変化を持たせながら発達に合わせたプログラムの企画、提供をしている	プログラム振り返り、前回内容との比較を行いながらミーティングを職員全体で行っています。年間を通して飽きず様々なことに取り組んでもらえるようにスケジュール調整しています	お子さまの成長段階の変化を意識しながら各々に合わせた活動を提供しアプローチ方法にも配慮しながら活動内容を考えていきます
2	子どもと保護者のニーズや課題の分析、評価を全職員で行い児童発達支援プログラムを作成している	個別・集団時に、苦手やできないことだけでなく、できることや得意なことにも目を向けて5領域をふまえながらアセスメントし、それを基に支援計画の作成を行うようにしています	職員それぞれが、お子さまに対する客観的な分析を行えるよう研修の実施や学びの確保に努めています
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信不足もあり保護者の方への施設概要やマニュアル等の周知が行き届いていない	個別にて必要な情報はお伝えしていますが、ホームページやSNSでの活動概要や行事などの発信頻度が少なくなっています	ホームページやSNSの活用を積極的に行い発信力の強化を図っていく
2			
3			